

# 工業部会長報告

- 1. 会議名** 第2回工業部会（企業視察）
- 2. 日時** 2021年9月15日（水）13：15～14：45
- 3. 場所** 大橋鉄工秋田(株)（横手市柳田12-1）
- 4. 出席者** 10名
- 5. 内容**
- （1）企業概要説明
  - （2）工場内見学
  - （3）質疑応答



説明の様子



業務執行役員  
山中 昭彦 氏

# 企業視察概要

大橋鉄工秋田(株)・・・大橋鉄工(株)（愛知県）の関連会社として2015年横手市に設立。主としてトヨタ自動車関連部品（パーキングロッド・オイルレベルゲージ等）を製造。

## 秋田県に進出した理由

- ◆増産体制の構築を図るため
- ◆優秀な人材を確保するため

- ◆震災発生時の被害が比較的小さいとされているため

## 今後に向けた新たな取り組み

- ◆レーザー熱処理技術の開発

※令和元年度戦略的基盤技術高度化支援事業に採択

秋田県産業技術センターと連携

- ◆IoT人材育成の内製化
- ◆生産管理板のタブレット化
- ◆工場の増築
- ◆型治具の内製化・型治具の販売

トヨタ自動車から「アプライチューブ」の製造を新規受注。工場面積を2倍に拡張し、生産ラインを新設。

# 見学の様子と質疑応答



部品モデルの説明



ロボット  
トランスファライン



研修スペース

## 質疑応答

Q. 地元採用の人数について

A. 45名中44名。新卒者は毎年2、3人を採用。

Q. 作業員の技術の差で生産スケジュールがずれることはあるか。

A. 1日の計画個数をクリアできるように、十分な研修を行っている。

Q. 作業が早く終わった社員は何をするのか。

A. 他の業務の研修を行う。（多能工の育成）